

土木建築用エポキシ樹脂系パテ状シール材



# ボンド E2370M

「ボンド E2370M」は、垂直面に使用してもダレのないように変性したエポキシ樹脂系パテ材です。コンクリートや金属への充てん接着性に優れるため、鋼板補強（グラウト工法）におけるシールやひび割れ注入時の目詰めシール、コンクリート欠損部やジャンカの補修に適した材料です。

ボンド E2370MS : JAIA-002751 F☆☆☆☆  
: JAIA-400939 4VOC 基準適合  
ボンド E2370MW : JAIA-003897 F☆☆☆☆  
: JAIA-400940 4VOC 基準適合

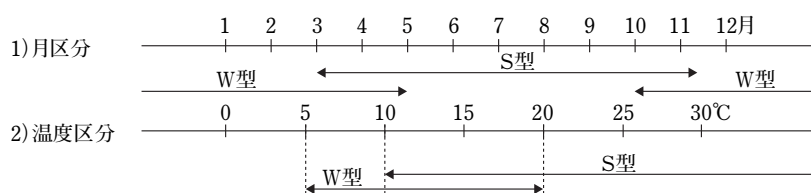
- 用途**
- シール：床版、桁、橋脚などの鋼板接着補強工法のシール。ひび割れ注入時の目詰めシール。
  - 充てん補修：コンクリートの小欠損部、ジャンカ、小さな露筋部の充てん補修。
  - 不陸調整：コンクリートの不陸や段差部の調整。
  - 接着：コンクリートと金属や金属同士の接着。

- 特長**
- 高強度：機械的強度や接着強さに優れます。
  - 耐久性：硬化後の耐水、耐久、耐候性に優れます。
  - パテ状：パテ状でダレがなく充てん作業性に優れます。

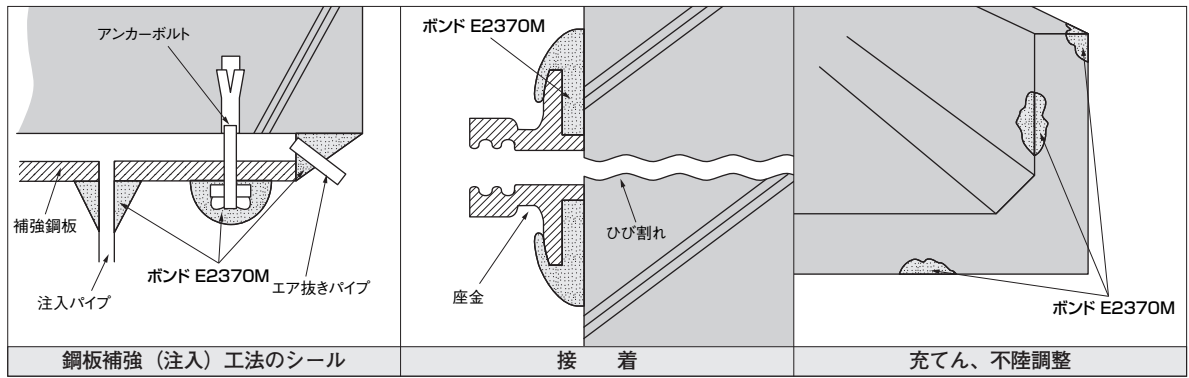
**■性状**

項目	品名	
	ボンド E2370M (S・W)	
	主 剤	硬 化 剤
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン 変性脂肪族ポリアミン
外 観	灰白色パテ状	灰黒色パテ状
混 合 比	主剤：硬化剤＝ 2：1（質量比）	

- 使用方法**
- 「ボンド E2370M」の主剤と硬化剤を2：1（質量比）の混合比で計量し、十分に混合攪拌して使用してください。
  - 一度に混合する量は、可使時間内に使いきれぬ量にしてください。
  - 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
  - 施工後は、20℃で24時間以上の養生が必要です。養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
  - 低温時は硬化が著しく遅れます。原則として5℃以上の環境で使用してください。
  - S型、W型の使い分けの目安は下記の通りです。



■ 施工例



■ 技術データ

1. 硬化樹脂の性能 (社内規格値)

項目	社内規格値	試験条件	試験方法
比重 (硬化物)	1.70±0.10	20℃で7日間養生	JIS K 7112
可使用時間 (分)	60 以上	20℃	温度上昇法
粘度 (ダレ試験)	ダレ認めず	20℃	JIS A 1439
圧縮降伏強さ (N/mm <sup>2</sup> )	70 以上	20℃で7日間養生	JIS K 7208
圧縮弾性率 (N/mm <sup>2</sup> )	4.0×10 <sup>3</sup> 以上	20℃で7日間養生	JIS K 7208
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	40 以上	20℃で7日間養生	JIS K 7203
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	20 以上	20℃で7日間養生	JIS K 7113
衝撃強さ (kJ/m <sup>2</sup> )	2.0 以上	20℃で7日間養生	JIS K 7111
硬度 (HDD)	80 以上	20℃で7日間養生	JIS K 7215
引張せん断接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	14 以上	20℃で7日間養生	JIS K 6850

■ 梱包容量

●ボンド E2370M : 15kgセット (主剤 : 10kg、硬化剤 : 5kg)

■ 警告

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

■ 注意事項

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

①本来の用途以外には使用しない。②作業場所は十分に換気する。③眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。⑤異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。⑥廃液は法令に従って処理すること。●使用後密栓。●温度が5℃以下になると極端に硬化が遅くなります。●保管条件 : 2~40℃。直射日光を避けて保管。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。(記載の性状等は2016年3月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系 (SI) による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

<http://www.bond.co.jp/>

大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 (北浜TNKビル) TEL06 (6228) 2961  
東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3 (竹橋スクエア) TEL03 (5259) 5737

名古屋支店 TEL052 (217) 8624 札幌支店 TEL011 (731) 0351 高崎営業所 TEL027 (324) 3002 広島営業所 TEL082 (507) 1911  
福岡支店 TEL092 (551) 1764 仙台営業所 TEL022 (211) 5031 静岡営業所 TEL054 (654) 2552 高松営業所 TEL087 (835) 2020  
横浜支店 TEL045 (514) 2450 栃木営業所 TEL0285 (43) 1511 金沢営業所 TEL076 (223) 1565 沖縄営業所 TEL098 (884) 7521